

吟道月報

No 45
51.45

碩心会

会長就任のごあいさつ

根岸 晃 岳

大分以前から三井雲孫先生が高令を理由に碩心会々長の職を辞任したいと申されていましたが、極力慰いとどまつて戴いて来ましたが、しかし、この度健康もすぐれぬと言われるので、これ以上御無理をお願ひすることも出来ず、下肖さも返り見ず、お引き受け致した次第ですが、博識にして活動的であつた前会長に引き替へ、浅学でしかも勤務の都合など思つうように活動も出来ぬ私が、この大役が勤まるかどうか、心配しております。しかし、お引き受け致しました以上は、会員の皆さんの絶大なご協力をいただき、この大任を果したいと思つておりますので、就任にあたりまづもつてお願ひ申し上げます。

わが碩心会は皆さんの協力でこのような大きな会に成長致しました。これも三井先生の人柄と会長を中心とした和々がもたらした成果であります。これからもお互に励ましあい、援けあい、和々々をモットーにして進んで行くようではありませ

でもあります。一度大きく成長した碩心会の会長になつていただくのが、私の悲願でありました。

此の度にも三井先生の許意が硬いので松井先生に就任をお願ひしましたが、引き受け願えませんでした。

そこで、松井先生には名誉会長になつて戴きます。そして、高い角度から碩心会を見守り指導していただきたいと思ひます。

最後に三井先生が十分に健康に留意され、ますます張り切つて指導を担当して戴くことをお願ひします。

長い間、ご苦労杯でした。

以上

碩心会本部関係

◎五一年度行報予定次の通り

- 五月十六日(日) 逗吟舞連春季大会
 - 五月二十三日(日) 碩心会大船地区温習会
 - 六月一三日(日) 碩心会沖三回温習会
- 県本邦青少年吟道大会

七月 四日(日) 県本部横須賀地区吟道大会

九月 一九日(日) 秋季昇任審査会

九月 二六日(日) 芸風流全国大会

十月 一七日(日) 県本部吟道大会(川崎)

十月 上旬(日) 逗子市文化祭

〃 葉山町文化祭

一月 一六日(日) 碩心会初吟会

三月 二〇日(日) 春季昇任審査会

◎ 五十一年春季昇任者数次の通り、許証授与は六月十

三日の過費会当日に行はれます。

初段(34名)二段(18名)初任(11名)三段(21名)

四段(19名)中任(12名)五段(14名)六段(19名)

奥任(4名)準師範(1名)師範(2名)

計百五十五名

会員異動

退会会員

96	下山口	新倉きよ
304	逗子B	川尻弥生
316	堀内	鈴木正二
338	下山口	横肉恵美子
36	堀内	武士通隆

新会員

逗子B	堀口きく子	鎌倉市由比ヶ浜4の4の33 電〇四六七〇三五一九
大船B	中島しほ子	戸塚区岡津町九三四の三三 電〇四五一一八一八八四八
吟甫	隈園晴夫	横須賀市西邊見二の六五 電〇四六八一三四一四三七三
滝ノ坂	行谷茂樹	葉山町一色二三四三 電(分)一五八四
〃	佐藤美智天	葉山町一色三九九〇 電(分)一八二四

新公員 (つづき)

滝ノ坂	藤原 繁	葉山町一色六三一	電(75)四三四一
"	鈴木良一	" 一色六五四	電(75)三六五〇
"	西山隆治	" 一色二九四	電(75)五四六二
"	中根光男	" 堀内一九三	電(75)四一七〇
堀内	沼田安治	葉山町下山口五七〇 (再入会)	電(75)四四〇〇
上山口	岩沢照男	葉山町上山口八〇〇	電(75)七八一二

移籍

10 小林三千子 逗子Aより 山の根え

役員異動

堀内支部理事(会計) 小峰智風に

— 支部長 副支部長は従前通り—

滝の坂支部長 34加藤圭一となる

住所変更

二月号 吟甫 三塚保の新任所を

横須賀市浦上台3の1の8

名簿訂正

- 277 久保田すま子を 久保田須藤子に
番地一、二ハの一〇と一、二ハの九に
- 267 黒田政司を黒田昌司に
電(75)一四二八を (75)五四五七に
- 252 松岡しずの番地五三〇を五三一に
- 140 萩原権子の理直を削除
- 121 武田愛造を武藤愛造に
- 68 佐久間溪山の理直を削除
- 57 田所洋子の雅号を洋山に

- 300 相田信義を 相田修義に
- 320 鈴木アサ 電話番号(75)一八九二を(75)五八三〇に
- 323 鈴木淳恵を 鈴木淳志に
住所を根岸町五一〇A—Bに
- 333 小川トシ子の電話番号七一一八九を 七一五八に
- 368 新倉留吉に、電話〇四五—八九二—二七三六を遺

松記清



(編集責任者 三井 雲 正山)